



## 11月16日～11月30日の活動報告

### ●BOI主催セミナー

#### 「タイの製造業分野における最新投資奨励策」

【日時】11月17日(金)15:00-16:00(オンライン)  
約6,000社の日本企業のタイ進出をサポートするタイ王国大使館 経済・投資事務所(BOI 東京事務所)主催で、「タイ製造業の投資奨励策」に関するセミナーを開催。(共催：北経連・北陸AJEC、後援：北國フィナンシャルHD、北陸銀行、福井銀行)

ガノッポーン・ショーティパーン公使(経済・投資)がタイの魅力、BOIの恩典、投資機会、タイ進出企業の動向、北陸企業の進出事例等について詳細に講演。タイにおけるビジネスの状況やメリットについて理解が深まる大変有意義な機会となった。

(担当：小島・高道)

### ●第1回人財活躍推進委員会

【日時】11月20日(月)12:20-13:30  
【場所】ホテル日航金沢(オンライン併催)  
【参加】12名(会場8名、オンライン3名)

八木委員長は北陸新幹線敦賀開業への期待とともに、二次交通等、多くの業界で人手不足が深刻化する中、企業は付加価値向上による価格転嫁と待遇改善、エンゲージメント向上に取り組むべきと挨拶。

その後、今夏実施した女性の就業意識調査の結果に関する意見交換では、女性管理職比率の向上や女性の域外流出への対策等について多様な意見が交わされた。企業としては、人手不足が深刻化する中、従来の仕事のやり方・働き方の見直しによる生産性向上が重要であることを確認した。(担当：日野)

### ●副業・兼業人材の活用促進セミナー

【日時】11月20日(月)13:30-14:30  
【参加】42名(会場：7名、オンライン35名)

(一社)とっとりプロフェッショナル人材戦略拠点代表理事の松井太郎氏が「週一副社長になりませんか。人口最少県『とっとり』にビジネスエリートが続々と集まるワケとは」と題して講演。鳥取県内企業から「優秀な人材を正社員で雇用する余裕が無い」と聞き、2019年度から「週一副社長プロジェクト」を開始。副業・兼業人材の採用に力を入れた結果、鳥取県は約50%と極めて高いマッチング(全国平均約27%)を達成した経験を踏まえ、「有能なビジネス人材は副業社員で採用する時代になっている」と事業の意義を語った。

(株)森八取締役室長の森岡晋也氏が講演。ノウハウを持った副業人材を活用し、コストを抑えながら高度な技術を導入した結果、商品配送の作業時間や勤務時間が大幅に削減できた事例を紹介した。

事務局から、北経連HP内の「北陸企業と都市圏当の副業・兼業人材とのマッチング事業紹介」ページ開設についてPRした。(担当：落合)

<https://www.hokkeiren.gr.jp/project/working/>

### ●北陸選出自民党国会議員との懇談会

【日時】11月21日(火)7:45-8:45  
【場所】ザ・キャピトルホテル東急(東京)  
【参加】21名(議員14名、当会7名)

今年度の政府要望をテーマに、北陸選出の自民党国会議員と懇談会を開催。金井会長、光野常任理事、北村常任理事、寺野常任理事等7名が出席し、要望書のポイント、新規要望事項を中心に説明した。

議員からは、北陸新幹線の早期全線開業に向けた取り組みや、人手不足への対応、再エネの開発促進等に関してご意見をいただいた。



(担当：小林)

### ●ふるさと環境フェア2023

【日時】11月23日(祝・木)9:30-15:00  
【場所】福井県産業会館

北陸環境共生会議<sup>\*</sup>は福井県の「ふるさと環境フェア2023」に出展し、「くり返し使えるラップ作り教室」を開催。

約90組の親子が訪れ、布に「みつろう」をしみ込ませ、くり返し使える食品用ラップ作りを楽しんだ。ラップの使い捨てを抑え、ゴミ削減の意識を高める良い機会となった。



<sup>\*</sup>北陸三県と北経連で構成(協力 北陸電力)し、環境問題に三県と企業が協力して取り組む団体。

(担当：森岡)

**●第50回北陸地方経済懇談会(経団連との懇談会)**

【日時】11月27日(月)～28日(火)

【場所】ANAクラウンプラザホテル金沢、志賀原子力発電所

【参加】110名

【テーマ】『スマート・リージョン北陸』を目指して  
～成長と分配の好循環を実現する～

開会挨拶で金井会長は、「スマート・リージョン北陸」の実現に向けた、①社会基盤整備の促進、②労働生産性の向上と成長、③「ダイバーシティ&インクルージョン」のブランド化の推進状況に触れ、懇談会への期待を示した。その後、現下の経済課題に関して経団連役員と活発な意見交換が行われた。

共同記者会見で、金井会長は北陸新幹線の敦賀以西に関し、「最大の課題は沿線自治体と住民の理解を得ること。関西経済界と機運醸成を図る」と述べた。十倉会長は「敦賀開業で北陸への観光客、ビジネス客はかなり増加し、投資促進にも繋がる」と述べた。



翌28日には経団連役員が石川県羽咋郡志賀町の北陸電力(株)志賀原子力発電所を訪問。事故発生時の対応拠点となる緊急時対策棟や2号機の原子炉建屋を視察した。

十倉会長は、「敷地内の活断層の問題も解決し、前に進もうとされている。一刻も早く再稼働できるよう心から願っている」と述べ、「今回の視察の成果を経団連の意見として政府に届けるとともに、核エネルギーの活用がいかに大事なことを社会に訴えかけたい」と話した。(担当：小玉)



**●女性の就業意識に関する実態調査結果および「北陸企業への提言」**

【日時】11月30日(木) <記者向け説明会開催>

「女性の就業意識に関する実態調査と『北陸企業への提言』」を取りまとめ、プレス発表。(特に、管理職における女性比率の低さ、若年女性の域外流出に焦点を当てて分析。)

是非、ご覧いただき、貴社における人材戦略にご活用ください。会員の皆様には調査に多大なご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

**<調査結果(抜粋)>**

- ・「管理職になる可能性がある」：  
北陸女性 26.3%、首都圏女性 34.9%
- ・「管理職の打診があれば受けてみたい」：  
北陸女性 24.5%、首都圏女性 39.1%
- ・管理職を希望する北陸女性が少ない背景：
  - i) 人事制度や慣例、日々の業務分担等から、仕事への自信が培われず、管理職になる可能性を感じている人が少ない【育成の問題】
  - ii) 総合職で、管理職の可能性を感じながらも希望しない人が比較的多い。長時間労働や家庭との両立への懸念が理由に挙がる【働き方の問題】
- ・首都圏女性のUターン意向  
「北陸に戻ることはない」63.3%  
2020年調査(49.2%)より14.1pt増加

**<北陸企業への提言>**

1. 女性のキャリアアップの可能性を示す
2. 管理職の働き方を見直す
3. 経営トップがコミットメント(関与)を高める
4. 変革していく自社の姿を、社内外にアピールする

【詳細】<https://www.hokkeiren.gr.jp/project/1841.html>

(担当：日野)

**今後の行事予定**

**◆中部・近畿経済産業局との懇談会**

【日時】12月6日(水) 12:50-15:00

【場所】ホテルグランテラス富山(オンライン併用)

【対象】役員

**◆新たな価値創出オンライン講演会**

【日時】12月8日(金) 14:00-15:00

【形式】オンライン開催(Teamsライブイベント配信)

【内容】「TAKAMAZが取り組む製造現場のDX」  
高松機械工業(株)技術部次長 岩井秀樹氏

【詳細】<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/ff4e57ed0d45d89c57dc460bcbc4df9a.pdf>

(担当：松木、坂井)

**委員会予定** (全てオンライン併催、カッコ内は担当者)

**◆2023年度 第1回観光委員会**

【日時】12月5日(火) 12:00-14:00

【場所】金沢ニューグランドホテル(高島、日野)



- ◆2023年度 第1回新たな価値創出委員会  
【日時】12月8日(金) 12:00-15:00  
【場所】ANA クランプラザホテル金沢(坂井、松木)
- ◆2023年度 第1回社会基盤委員会  
【日時】12月11日(月) 12:00-14:00  
【場所】ホテル日航金沢(浅井・小玉)
- ◆2023年度 第1回国際委員会・懇親会  
【日時】12月12日(火) 16:00-18:30  
【場所】金沢ニューグランドホテル(小島・高道)
- ◆2023年度 第2回総合対策委員会  
【日時】12月15日(金) 12:00-14:00  
【場所】ホテル日航金沢(小林)
- ◆第358回常任理事会  
【日時】12月20日(水)15:00-16:30  
【場所】金沢ニューグランドホテル(鳥山)
- ◆新春経済懇談会  
【日時】1月24日(水)15:00-16:30  
【場所】ANA クランプラザホテル金沢(オンライン併催)  
【内容】日銀 吉濱金沢支店長による講演等(鳥山)

**お知らせ**

- 金沢国税局「国税庁のDXへの取り組み」  
国税庁は、税務手続のデジタル化や業務におけるデータ活用など税務行政のDXに取り組み、下記を公表しましたので、ご覧ください。  
○税務行政のデジタル・トランスフォーメーション～税務行政の将来像2023～  
<https://www.nta.go.jp/about/introduction/torikumi/digitaltransformation2023/pdf/syouraizo2023.pdf>  
○税に関するデジタル関係施策  
<https://www.nta.go.jp/about/introduction/torikumi/jigyousyadx.htm> (越野・坂井)
- 内閣府からのお知らせ  
性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)ワークショップ(企業向け、オンライン)  
【日時】2024年1月17日(水) 13:30-15:30  
【対象】経済・メディア関連団体等 加盟企業  
【定員】ワークショップ60名、傍聴300名程度  
【講師】荒金雅子(株)クオリア代表取締役社長  
【申込】2024年1月8日(月)まで  
【詳細】<https://www.gender.go.jp/public/event/2023/zenkoku/workshop1116.html>  
(担当: 日野)

- 大阪商工会議所からのお知らせ  
「G I F ASEAN-Japan」  
シンガポール、タイ、ベトナム、日本のスタートアップ(計7社)が、自社技術・サービス、希望する協業内容等についてプレゼンします。技術連携・販売代理・投資等で海外ベンチャー情報を求める企業にとって大変貴重な機会です。  
【日時】12月14日(木) 15:30-17:00(日本時間)  
【形式】オンライン(Zoom ウェビナー)  
【主催】大阪商工会議所、シンガポールビジネス連盟、タイ商業会議所、ベトナム商工会議所  
【後援】国際機関日本アセアンセンター(予定)  
【言語】日本語(日英同時通訳)  
【詳細】<https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202311/D11231102012.html>  
【申込】12月13日(水)まで  
【問合せ】大阪商工会議所 国際部(牧、清水)  
TEL: 06-6944-6400  
Mail: [intl@osaka.cci.or.jp](mailto:intl@osaka.cci.or.jp)  
(担当: 小島・高道)

- 金沢工業大学からのお知らせ  
KIT リカレント教育プログラム春期集中講義(2024年2月～3月)の受講者募集  
社会人が学生や教員と共に学び、企業ニーズに対応した知識の習得が可能な教育プログラムを開催。習得した知識を活用した研究・開発による企業の成長もサポートしますので、是非、ご受講下さい。  
【開講プログラム】  
①情報技術教育(13科目)  
期間: 2月14日(水)～3月12日(火)  
詳細: <https://www.kanazawa-it.ac.jp/kit-ite/index.html>  
②組織活性化と倫理プログラム(1科目)  
期間: 3月5日(火)～3月6日(水)  
詳細: <https://www.kanazawa-it.ac.jp/rec/liberalarts/index.html>  
【受講料】1科目あたり24,000円※別途検定料必要  
【募集期間】12月4日(月)～12月22日(金)  
【問合せ】金沢工業大学大学事務局 共創教育推進室  
TEL: 076-294-6743(直通)  
Mail: [recurrent@mlist.kanazawa-it.ac.jp](mailto:recurrent@mlist.kanazawa-it.ac.jp)  
(担当: 坂井)

- 2023年度「組織活性化に向けたDXリスキル教育プログラム」(オンデマンド学習)の申込受付中  
「AI」「IoT」「データサイエンス」の基礎知識とスキルを習得する教育の受講者を募集します。  
人材育成部署等にご案内ください。



【開講期間】11月1日～2024年3月8日  
 【形式】都合の良い時間帯にオンライン受講  
 【対象】社会人で学習意欲のある方  
 【受講コース(2コース)】  
 ①オンデマンド学習(定員:200名)  
 入門・基礎・応用(15時間) 受講料 55,000円  
 ②オンデマンド学習(入門)(定員:200名)  
 入門のみ(4時間) 受講料 16,500円  
 【詳細】[https://www.kanazawa-it.ac.jp/rec/dxr\\_esskill/index.html](https://www.kanazawa-it.ac.jp/rec/dxr_esskill/index.html)  
 【申込】2024年1月15日(月)まで  
[https://www.kanazawa-it.ac.jp/rec/dxr\\_esskill/entry.html](https://www.kanazawa-it.ac.jp/rec/dxr_esskill/entry.html)  
 【問合せ】金沢工業大学 DX リスキル教育プログラム担当窓口(大学事務局共創教育推進室)  
 TEL: 076-294-6743  
 Mail: [dx-rec@mlist.kanazawa-it.ac.jp](mailto:dx-rec@mlist.kanazawa-it.ac.jp)  
 (担当:坂井)

■中日本高速道路からのお知らせ  
 「大雪予測時の高速道路情報を提供します」  
 間もなく本格的な降雪シーズンを迎えます。大雪予測時の予防的通行止め、その後の集中的な除雪による通行止め解除を確実に周知するため、大雪予測時における高速道路情報を直接お届けします。  
 是非、受信登録いただき、荷主企業等の運行計画の見直しや取引先への配慮等にお役立てください。また、交通量の総量抑制が不可欠ですので、利用者の皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。  
 【詳細】<https://www.c-nexco.co.jp/topics/1655.html>  
 (担当:日野)

■タイ投資委員会(BOI)「投資フォーラム」  
 セター・タウィーシン・タイ首相は、今年8月の就任以来、経済発展の推進を最優先課題とし、原動力として外国直接投資を重視。今回、首相のハイレベル代表団を率いた来日に合わせ、「日タイ投資フォーラム」を開催しますので、ご参加ください。  
 【日時】12月15日(金) 9:00-11:45 (9:00受付)  
 【会場】都内 ※追ってご連絡いたします。  
 【主催】タイ投資委員会(BOI)、タイ王国大使館  
 【共催】日本貿易振興機構(ジェトロ)  
 【詳細】[https://www.boi.go.th/upload/Tokyo20231215/20231215\\_5\\_Thailand-Japan\\_Investment\\_Forum\\_Invitation.pdf](https://www.boi.go.th/upload/Tokyo20231215/20231215_5_Thailand-Japan_Investment_Forum_Invitation.pdf)  
 【申込】12月8日(金)までに下記URLから  
<https://forms.gle/dSu8BXDqDXVCPg8q8>  
 【問合せ】タイ王国大阪総領事館 投資部  
 Mail: [boiosaka.event@boi.go.th](mailto:boiosaka.event@boi.go.th)  
 TEL: 06-6271-1395 (担当:小島・高道)

■中部経済産業局からのお知らせ  
 「インドビジネス最新情報セミナー」  
 成長が期待されるインドで拡大する自動車産業の先駆的企業、調査する専門家の視点からインドビジネスの最新情報をお届けします。  
 【日時】12月20日(水) 13:15-15:00  
 【形式】オンライン(Teams)  
 【主催・共催】中部経済産業局、グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議会(GNIC)  
 【詳細】12月15日(金) 17:00までに申込  
<https://www.chubu.meti.go.jp/b63gni/20231220/index.html>  
 【問合せ】中部経済産業局 地域経済部 国際課  
 TEL: 052-951-4091 FAX: 052-961-7829  
 (担当:小島・高道)

■Fukuoka Growth Next からのお知らせ  
 第84回 Growth Pitch (GX 特集)  
 【日時】12月14日(木) 16:30-18:00  
 【会場】Fukuoka Growth Next (オンライン併催)  
 【主催】Fukuoka Growth Next (福岡市の官民共働型のスタートアップ支援組織)  
 【詳細】<https://growth-next.com/event/growthpitch84>  
 【申込】<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc41VGSdGnU0YsrVTxDG1IZXkK3fYd3GKz0ZnQ62sBhN1pxpw/viewform>  
 申込時にアーカイブ配信もご案内します。  
 【問合せ】Fukuoka Growth Next 運営委員会  
 【事務局】<https://growth-next.com/contact>  
 (担当:小島・高道)

以上



©Expo 2025

**2025年 大阪・関西万博(EXPO 2025)**

期間	2025年4月13日(日)～10月13日(月)
場所	大阪 夢洲(ゆめしま)
テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン (Designing Future Society for Our Lives)
サブテーマ	Saving Lives(いのちを救う) Empowering Lives(いのちに力を与える) Connecting Lives(いのちをつなぐ)
コンセプト	People's Living Lab(未来社会の実験場)